

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)スルガ銀行東林間支店新築工事	階数	地上2F
建設地	相模原市南区上鶴間七丁目5845番62,63,64	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	35人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,205時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2025年7月9日
敷地面積	346㎡	作成者	大和ハウス工業㈱南関東流通一級建築士事務所
建築面積	288㎡	確認日	2025年7月9日
延床面積	575㎡	確認者	大和ハウス工業㈱南関東流通一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合	省エネルギー性の高い外皮及び設備を搭載した。	その他 0
Q1 室内環境	F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	Q3 室外環境(敷地内) 可能な限り緑地を配し、景観に配慮した。
LR1 エネルギー	LED照明設備を採用。	LR3 敷地外環境 照明目的に合った照度を設定している。
Q2 サービス性能	階高3.7m以上	
LR2 資源・マテリアル	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される